

2 地球温暖化・自然エネルギー・省エネルギー体験

～今、自分たちにできることを学習・体験～



講義担当団体：NPO法人ソフトエネルギープロジェクト

年間実施数	12回
講座対象者	■小学校児童 ■中学校生徒 ■放課後児童育成施設利用児童 ■高校生生徒 ■大学生 ■地域一般
対応曜日、時間	全ての曜日 9時～17時（夜間 17時～21時も対応可）
授業活用例	小1～6年理科、家庭科、社会科
講座実施方法 ()は場所等	■講義（教室、視聴覚室、会議室、体育館等でのお話） ■ワークショップ（教室での工作、学校の電気の消費測定と発表） ■自然エネルギー・省エネルギー体験（校庭）、雨天の場合、屋内も可能
講座実施時間	1～3時間（お話（講義）のみ、体験のみ等希望に合わせる事可能）
準備する道具、条件	・講座対象者⇒小学生、中学生、高校生全般、特別支援学級、定時制可能 ・対応可能人数⇒学校（20名～150名前後）、市民（30名～数百名） ・講義用にパワーポイントやDVD使用するので、パソコン・プロジェクター・スクリーンの用意をお願いします

内 容

1、お話とクイズ（30分前後）とDVD上映（45分）

- ①温暖化の現状、エネルギーの使い方⇒クイズ形式でわかり易く
- ②地球温暖化の影響⇒動物や植物、日本・横浜市、アフリカの村の子供たちに及ぼす影響(DVD、お話)
- ③私たちにできる省エネ・節電(DVD・チェックシート活用)
- ④持続可能な社会を目指す国際的な目標 SDGs のお話

2、環境教育体験車と機器による体験

自分たちにできることを体験・実験して学校・家庭での実践につなげる

- ①ソーラーカーに乗ってみよう
- ②ソーラークッカーで料理体験⇒ウインナー等
- ③節電・省エネ⇒白熱電球・LED電球・テレビ・ラジカセ等の消費電力を測定
- ④手廻し発電機⇒電気の大切さを学ぶ、ラジカセ等を鳴らしてみる等
- ⑤太陽光発電グッズ⇒自然エネルギー体験、カエル・バッタ・お猿を動かそう
- ⑥ソーラークッカー工作教室⇒200円程度(実費負担)でできるソーラークッカー、簡易モーター
- ⑦燃料電池コーナー⇒小型模型で、燃料電池の仕組みを学べる(中学生以上対象、小学高学年応相談)
- ⑧太陽光発電設置校⇒見学・説明実施します。(是非申込みしてください)

3、市民全般

- ①講義⇒日本のエネルギー現状、省エネ・節電、「電気使用量のお知らせ」の見方、太陽光発電最新情報、LED電球の選び方、ペアガラスの効果、SDGs等
- ②太陽光発電設置場所見学・学習
- ③独立型太陽光発電組立体験・設置者の事例報告等
- ④家電製品の消費電力測定体験

